

Storage BRIDGE

オンプレミス ストレージやクラウドストレージを XPROTECT® VMSにプラグイン



カメラ台数の増加、高解像度化、更に、保存期間の長期化など、監視映像を保存するストレージスペースの増大はとどまることを知りません。システム管理者は常にこれらのストレージニーズに対応することを迫られます。

Storage BridgeはMilestone XProtect VMSにプラグインするソフトウェアです。XProtectユーザーはVMSストレージとオンプレミスストレージやクラウドストレージとを一つのネームスペースに統合することで、セキュアなポリシーベースのHSMストレージ階層間のデータ移動により、透過的なデータマネージメントを実現します。

Storage Bridgeのデータマネージメント機能

Milestone社により認証されたStorage Bridge は XProtect VMSシステムにプラグインソフトウェアとして組み込まれ、以下の機能を実現します。

- ・オンプレミスストレージやクラウドストレージへのデータレプリケーションによるデザスターリカバリー (**Disaster Recovery**)。
- ・ローカルストレージからオンプレミスやクラウドのストレージにデータを自動的に移動させることによるローカルストレージの拡張 (**Extension**)。

Disaster Recovery

Storage BridgeはXProtect Live Recording/Archivingボリュームに保存されたビデオデータを、ターゲットに指定された別のローカルディスクや大容量NAS、または、クラウドストレージにレプリケートします。レプリケーションはポリシーによって行なわれます。ローカルストレージに障害が発生した場合に、代替ストレージに対して、複製されたデータからビデオ映像を短時間で復旧し、レコーディングを継続することが可能です。

Extension

XProtect Recording ServerのLive Recording/Archivingボリュームに保存されたデータをターゲットに指定したストレージに移動させ、常にローカルストレージが空き容量を持つことを可能にします。稼働中のXProtectからはSmart Viewerインターフェースを介して、NASやクラウドに移動したデータにアクセスすることができますので、いつでもXProtect Recording Serverに保存されたビデオとメタデータを読み出し、タイムライン上で切れ目無く確認することができます。

The screenshot shows the Milestone XProtect Smart Client interface. On the left, the 'Storage Bridge' section is expanded, showing a list of cameras under 'AWS Live' and 'MIP Plug-ins'. The 'From' and 'To' date/time fields are set to 'Mon, 20 Jan 2020 17:53:08'. The main window displays a video playback timeline for 'Bike Park - 1/19/2020'. A tooltip is visible over the timeline, showing recording status: 'No recordings', 'Recordings', 'Recordings with motion', 'Unknown', 'Data requested', 'Bookmark', 'Online', 'Nearline', and 'Offline'. Below the screenshot, there are three callouts:

- タイムラインのスクロールで自動的にビデオ読み出し
- カメラデータの読み出し日付と時間を指定
- データ保存場所(ストレージ階層)をタイムラインバーにカラー表示

Recording Live/Archiving volume

Source

オンプレミスストレージ
または
下記メジャークラウドストレージ

Target

Storage Bridge Extension の仕組み

XProtect Recording Serverは高性能ローカルストレージにビデオ映像を保存し続ける間に、バックグラウンドでポリシーに基づきデータをローコストなニアラインストレージにレプリケートし、更に、非アクティブなデータをローカルストレージからニアラインストレージに移動させ、ローカルストレージの領域を解放します。

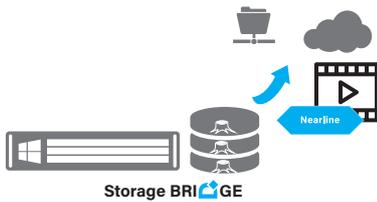
① **Storage Bridge**はRecording Serverのストレージ内ビデオデータの状況をダイナミックに監視します。



② Recording Serverに保存されたデータはニアラインストレージにレプリケートされます。



③ レプリケート後、ビデオデータで非アクティブなものは、約64KBのスタブファイルを残し、ローカルストレージから削除されます。



④ ユーザーの必要に応じ、ビデオ映像は直ちにニアラインストレージからローカルストレージにロードされます。



⑤ ニアラインストレージからRecording Serverのローカルストレージにリロードされた映像はビデオデータ全体のロードを待たずに、Smart Clientのビューアから映像を確認することができます。



Milestone XProtect Management Client 2019 R3
file Edit View Action Tools Help

Recording servers: DESKTOP-0Q2UTUP

Storage configurations:

Local default	
Recording	Extension not enabled
Location: D:\MediaDatabase	
Camera data: 1.75 GB	
Percentage:	
Online (local)	Nearline
Archive 1	
Location: D:\MediaDatabase	Bucket: tt-milestone1
Camera data: 2.81 GB	Camera data: 14.57 GB
Percentage: 17 %	Percentage: 83 %
Online (local)	Nearline

Storage BridgeはXProtectにプラグインするソフトウェアです。XProtect Management ClientのインターフェースからStorage BridgeのConfigurationパネルを開き、LiveストレージやArchiveドライブを他のストレージと一体化し、階層化します。

”高価なオンプレミスハードウェアのアップグレードか、低価格なオペレーション経費かの選択は簡単でした。

Storage Bridgeは基盤システムとクラウドのオペレーション経費により、重要なデータを失うリスクを低減し、大幅な経費削減を実現しました。”

- Milestone User

[開発元]



Tiger Technology社はSofia(Bulgaria)とAlpharetta(GA, USA)にHQを置くソフトウェア開発会社です。120カ国以上、30000を超える顧客がデータマネジメントやプロジェクトワークフローの効率化にTiger Technologyのソリューション製品が使用しています。

Windowsベースのクラウド拡張テクノロジー、高速NAS/SANファイル共有システム、仮想化ボリューム、プロジェクトワークスペースマネジメント、更には、HSM Tiering/Synchronizationソリューションなどのソフトウェアを開発、提供しています。Tigerソリューションはあらゆるサイズ、スケールのオンプレミス上、クラウド上、更には、ハイブリッド環境でのデジタルアセットをマネージすることを可能にします。

XProtect, XProtect VMSはMilestone社の登録商標です。Tiger BridgeはTiger Technology社の登録商標です。

[国内輸入元]

[販売パートナー]

M エムアイシー・アソシエーツ株式会社

<http://www.micassoc.co.jp>, <https://micassoc.com>

〒103-0004 東京都中央区東日本橋3-12-12 桜政宗東日本橋ビル8F

Tel. 03-5614-3757 Fax. 03-5614-3752